

保存修復学 専門用語集

第3版

特定非営利活動法人
日本歯科保存学会 編



Glossary of Operative Dentistry 2023

The Japanese Society of Conservative Dentistry

医歯薬出版株式会社

あ

1 IPC法 あいびーしーほう

indirect pulp capping

→暫間の間接覆髄法

2 アイボリーのシンプルセパレーター

あいぼりーのしんぷるせぱれーたー

Ivory simple separator

即時に歯間を分離するための用具で、くさび形をしており前歯部に使用する。先端のくさびが歯肉に食い込むのを防ぐために、モデリングコンパウンドで支えをつくることもある。

3 アクチノマイセスビスコーサス

あくちのまいせすびすこーさす

Actinomyces viscosus

放線菌群に属する通性嫌気性のグラム陽性桿菌。fibrilという細長い表面構造物を持ち、ペリクルなどの歯面付着、他の菌種 (*Streptococci*) との凝集を媒介する役割をもつ。プラーク中の構成菌種で、根面齲蝕や深部象牙質齲蝕病巣から高率に検出される。

4 圧子 あっし

pressor

→圧接子

5 圧接子 あっせつし

pressor

同義語 圧子

成形修復用材料を窩洞内に充填し賦形する際に使用する小器具・材料（プラスチックマトリックスやストリップなど）をいう。圧接子を使うことによって、修復物を緻密にし窩壁適合性をよくすることから辺縁封鎖性を高め、表面粗さの劣化を一定期間抑制する。コンポジットレジンでは表面未重合層の形成を回避できる。

6 圧迫鑄造 あっぱくちゅうぞう

pressure casting, gas pressure casting

→加圧鑄造

7 後戻り〔漂白の〕あともどり

relapse

漂白処置後、経時的に色が処置前の状態に近づくこと。原因としては、再度の着色、分解着色物の再

結合、残存薬剤の変色などが考えられる。漂白後の色を維持するためには、数カ月ごとに再漂白処置を行う必要が生じる場合もある。

8 アパタイト あばたいと

apatite

組成式 $M_{10}(ZO_4)_6X_2$ で表される化合物の総称とされ、歯科領域ではハイ(ヒ)ドロキシアパタイト ($Ca_{10}(PO_4)_6(OH)_2$) やフルオロアパタイト ($Ca_{10}(PO_4)_6F_2$) が知られる。歯や骨など、生体の石灰化組織の無機成分を構成している。

9 アブフラクション あぶひらくしよん

abfraction

強い咬合や咬合異常によって歯頸部エナメル質および象牙質に引張り応力が生じ、小破折や欠損を生じることがある。アブフラクションとはラテン語の ab (=away) と fractio (=breaking) を合成した造語である。

10 アブレイシブポイント あぶれーしぶぽいんと

abrasive point

→カーボランダムポイント

11 アマルガム修復 あまるがむしゅうふく

amalgam restoration

成形修復材料である歯科用アマルガムを用いた、古くから行われてきた修復法。耐蝕性や機械的強度についての材料学的改良が加えられ、高銅型アマルガム合金の開発によって、良好な臨床成績が得られるようになった。しかし、水銀による環境汚染の問題から、これに代わる材料が求められるようになり、白歯部用コンポジットレジンの開発によって、接着性や審美性の点からもアマルガム修復はほとんど行われなくなってきている。

12 アマルガム修復窩洞 あまるがむしゅうふくかどう

amalgam cavity

アマルガムは、歯質に対する接着性をもたず、また縁端強さが低いことから、脱落や辺縁破折を伴う二次齲蝕を生じやすい。これを防止するために、アマルガム修復窩洞は、Black が提唱した窩洞の要件、すなわち、①適正な窩洞外形線、②適正な保持形態、③十分な抵抗形態、④必要な便宜形態、⑤適正な窩縁形態、⑥窩洞は無菌的であればならない、を満たすように形成される。窩洞の保持形態としては、象牙質まで切り込んだ箱型を基本とし、穿下を付与する。また窩洞に接続する小窩裂溝はすべて窩洞内に含める。

610 積層填塞 せきそうてんそく

incremental filling

同義語 積層充填

数回に分けて、修復材料を積み上げる方法をいう。光重合型レジンの場合、深い窩洞の深部では、光の減衰により重合硬化が不十分となる。そこで、填塞時に、レジンを1~2mm程度の層ごとに分けて填塞・光照射して硬化させる。また、窩底部の色を遮蔽するオペークレジンを使用して、その上に歯冠色レジンを積み上げることもある。

611 セクショナルマトリックス

せくしょなるまとりくす

sectional matrix

→コンタクトマトリックス

612 石灰化 せっかいか

calcification, mineralization

生体内において、カルシウム塩が沈着する現象。とくに、骨や歯においてリン酸カルシウムが沈着することを生理的石灰化といい、一方で、異所性の石灰化が起きると、それらは病的石灰化といわれ、口腔内では歯石、唾石、歯髄内結石などがこれにあたる。

613 石灰化不全 せっかいかふぜん

hypocalcification

石灰化の過程が成長途上において止まってしまった状態。結合組織性の基質形成には問題がなく、その後のアパタイト沈着から結晶成長に異常があると石灰化不全を呈する。フッ化物過剰摂取による斑状歯などがこれにあたる。

614 石膏 せっこう

gypsum, dental plaster, plaster

硫酸カルシウム (CaSO_4) の水和物および無水和物の総称。狭義には天然に存在する単斜晶系の硫酸カルシウム二水和物 ($\text{CaSO}_4 \cdot 2\text{H}_2\text{O}$ 、二水石膏) をさす。歯科領域では、天然または人工合成された二水石膏を焼成して得られる六方晶系の半水石膏を模型材や石膏系埋没材の結合材、印象材として用いている。半水石膏は、焼成方法によって機械的強度が大きい α 半水石膏 (歯科用硬質石膏や超硬質石膏) や機械的強度が小さい β 半水石膏 (普通石膏) に分類される。なお、工業用の硬質石膏は、結晶形態でⅠ型からⅢ型まで分類される無水石膏のうち、斜方晶系のⅡ型無水石膏をいう。

615 石膏印象 せっこういんしょう

plaster impression

印象材として普通石膏を用いた印象で、硬化時間の調節、硬化膨張を小さくする調節剤が加えられている。患者へ不快感を与えないように色や香りをつけたものもある。石膏印象材硬化後、模型用石膏を注入する前に、分離ができなくなるよう分離剤塗布や印象面の気泡を埋めておくなどの処理が必要である。非弾性、不可逆性のため無歯顎にしか用いられていない。

616 石膏系埋没材 せっこうけいまいぼつざい

gypsum bonded investment

歯科鑄造用埋没材のうち、結合材として石膏を用いたもの。耐火材のシリカの種類により石英埋没材やクリストバライト埋没材などがある。合金や金銀パラジウム合金など、融点が約1,000℃以下の金属に用いられる。

617 接合修復 せつごうしゅうふく

combination restoration

同義語 連合修復

2種類以上の方法で1つの窩洞を修復する方法。

618 切削被害 せつさくひがい

pulpal injury by cutting

回転切削器具を用いて歯を切削することにより、象牙細管の開放および細管内液の移動、トームス線維の損傷、摩擦熱による歯髄の火傷など、歯髄が受ける侵襲のことである。とくに、歯質と高速回転する切削具との間に生じる摩擦熱を避けるためには注水冷却が必要である。

619 切歯結節 せっしけつせつ

incisive tubercle, mamelon of incisal edge

上顎前歯舌面において基底結節がとくに発達して結節状に突出したもの。舌側歯帯に由来する。棘突起の発達したものは移行的である。歯髄腔には結節に向かって髄室角が認められることが多い。上下顎切歯にみられるが、上顎側切歯に多くみられる。上顎乳側切歯にもみられる。犬歯にみられるものを犬歯結節とよぶ。

620 接触角 せっしょくかく

contact angle

固体 (被着体) 上の液体 (接着材) がなす角度で、固体表面上の液状物質の広がりやすさ (ぬれ) を表す。接触角が0に近づくほど、ぬれやすくなる。

和文索引

・ページに代えて用語番号で示した。
 ・見出し用語およびその同義語が解説されている用語番号は色ゴチックで示した。

あ

IPC 法	1, 413
アイボリーのシンプルセパレーター	2
青色発光ダイオード	122
悪習癖	332
アクチノマイセスビスコース	3
アクリル酸	1045
アシッドレッドプロピレングリコール液	69
圧子	4, 5
圧接子	5
圧迫鑄造	6, 144
後戻り〔漂白の〕	7
アバタイト	8
アブフラクション	9
アブレーシブポイント	10, 147
アマルガム	13
アマルガムキャリア	785
アマルガムコンデンサー	785
アマルガム修復	11
アマルガム修復窩洞	12
アマルガム用合金	13
アマルガメーション	14
アメロゲニン	106
アルキルジメチルアンモニウム塩	926
アルキルシリケート	515, 1048
アルキルピリジニウム塩	926
アルキル硫酸塩	926
アルギン酸塩印象材	15, 17
アルゴンアーク	733
アルゴンガスレーザー	16
アルジネート印象材	17, 51, 712
α-TCP	18, 20
α半水石膏	19, 344
α-リン酸三カルシウム	20
アルミナ	21
アルミナセラミックスブロック	1059
アルミナ粉末	80
アルミノシリケートガラス	22, 285
安静時唾液	23, 908
アンダーカット	24, 648, 776
安定溝〔窩洞の〕	25
安定効力	26
アンドレーゼン線	27
アンレー修復	28
アンレー修復窩洞	29

い

EGDMA	30, 90
EDTA	31
EBA セメント	32
イオウ含有モノマー	33
イオン導入	34
鑄型	35
閾値	36
鑄込不足	37
異種金属	209
鑄巢	38
イスマス	39
イタコン酸	40
莓状菌	877
一次印象	41, 148, 838
一次齲蝕	42, 314
一部被覆冠	43, 962
1 面窩洞	44, 710
1 級窩洞	45
鑄肌あれ	46
鑄バリ	47
入れ干し	37, 48
色見本	49, 436
インジェクションタイプ〔印象材の〕	50
印象	51
インバーテッドコーンバー	52
インピーダンス測定	53
インレー・クラウンセッター	54
インレー修復	55
インレー修復窩洞	56
インレー用合金	57
インレーワックス	58

う

ウイトロカイト	59, 998
ウェッジ	60
ウェットボンディング法	61, 982
ウォーキングブリーチ	62, 853
齲窩	63
齲蝕	64
——の三大好発部位	70
——のリスクファクター	76
齲蝕影響象牙質	65, 75
齲蝕円錐	66, 105
齲蝕活動性試験	67

欧文索引

数字

2-hydroxyethyl methacrylate	864, 1002
2-methacryloyloxyethyl phenyl hydrogen phosphate	939
4-acryloyloxyethyl trimellitate	1117
4-methacryloyloxyethyl trimellitate anhydride	1119
4-methacryloyloxyethyl trimellitic acid	1118
10-methacryloyloxydecyl dihydrogen phosphate	120

ギリシャ文字

α -calcium sulfate hemihydrate	19, 344
α -tricalcium phosphate	18, 20
β -calcium sulfate hemihydrate	951, 997
β -tricalcium phosphate	996, 998
γ -(methacryloyl)propyltrimethoxysilane	231

A

abfraction	9
ablation	530
abnormal salivation	695
abrasion	1065
abrasion test	1064
abrasive point	10
acatalasemia	1079
accelerator	323
acellular cementum	1082
acid etching	403, 417
acid etching agent	418
acid resistance of tooth	471
acid treatment	417
acid-base reaction	404
acidic monomer	420
acidogenic bacteria	415
acidulated phosphate fluoride solution	419
aciduric bacteria	685
<i>Actinomyces viscosus</i>	3
activating system of polymerization	500
active oxygen	188
acute dental caries	254
adaptation to cavity	194
adhesion technique to tooth structure	470

adhesive failure	159
adhesive monomer	622
adhesive resin cement	623
adhesive restorative material	621
aerobic bacteria	326
aerosol	81
agar alginate combined impression	225
agar impression material	226
air-turbine	79
air(a)brasive method	80
alginate impression material	15, 17
all-in-one adhesive system	135
alloy for metal-ceramics	798
alumina	21
aluminium oxide	408
alumino-silicate glass	22
amalgam alloy	13
amalgam cavity	12
amalgam restoration	11
amalgamation	14, 317
ameloblast	98
anaerobe	310
anaerobic bacteria	310
anaerobic culture apparatus	311
analgesia	542
angle symbol	279
angular bone loss	570
annealing	529
apatite	8
argon gas laser	16, 84
aromatic amine	1019
arrested caries	759
articulator	336
artificial saliva	555
atraumatic indirect pulp capping	85, 912
atraumatic restorative treatment	83
attrition	358
auto-cured resin	525, 673
autoclave	133, 315
auxiliary retention form	1036

B

back pressure porosity	858
base	994
base metal alloy	904, 906
base resin	233, 995
Beilby layer	993